

## 信州大学工学部における夏季の節電対策について

## 数 値 目 標

使用電力の削減率(目標値): 9.5% (平成22年度比ベース)  
 (照明消費電力30%削減及び空調消費電力11%削減が達成の目安)

## 【重点取組項目】

1	エアコン冷房温度の28℃設定の徹底
2	昼休みの消灯や執務室の部分消灯
3	エレベーターの使用制限
4	パソコンの節電対策の実施
5	実験室・講義室等の空室時間帯の空調停止・照明消灯
6	温水洗浄便座の保温 off
7	クールビズ・ノー残業デーの徹底
8	ポスター掲示等による教職員や学生に対する節電啓発活動

## 【取組に当たっての留意事項】

1	教育・研究に支障のない範囲で節電対策を講じる。
2	熱中症予防のため、こまめに水分を補給する。

## 【具体的対策(戦略企画会議決定)】

番号	対 策 項 目	備 考
1	待機電力の対策	
	① 普段使用しない電化製品などのコンセントを抜いておく。	
	② 待機電力をスイッチ付きコンセントなどでこまめに切ることが望ましい。	
2	窓の対策	
	窓のブラインドを下ろし外部からの熱負荷を低減する。	
	③ 省エネ対応型の電気製品は省エネモードになっていることを確認する。	
3	冷房の対策	
	① エアコン冷房の設定温度は28℃に設定する(ただし、教育・研究等で支障のあるものを除く)。	図書館: 集中コントローラーによる28℃強制設定。
	② 扇風機で部屋の空気を攪拌しエアコンなどの負荷を軽減する。	
	③ お昼休みの空調停止の徹底を図る。	
	④ 実験室・講義室等の空室時間帯の空調を停止する。	巡視チームによるチェック。チェック場所は、講義棟、学部共通棟、総研棟、物質北棟の教室、廊下、トイレ。
	⑤ エアコンフィルターはこまめに掃除する。	
4	照明の対策	
	① 日差しがあり部屋が明るいときは照明をつけない。	
	② 蛍光灯はこまめに掃除する。	
	③ お昼休みの照明消灯の徹底を図る。	
	④ 実験室・講義室等の空室時間帯の照明を消灯する。	巡視チームによるチェック。チェック場所は、講義棟、学部共通棟、総研棟、物質北棟の教室、廊下、トイレ。
⑤ 照明のスイッチをこまめにオン・オフする。		
5	実験機器の対策	
	電力使用のピーク時(11~15時)の実験機器の運転を控える。	努力目標
6	冷蔵庫・冷凍庫の対策	
	① 冷蔵庫・冷凍庫の扉の開閉回数や開閉時間を減らす。	
	② 冷蔵庫・冷凍庫は涼しい場所で周りに隙間を空けて通気をよくなるよう配置する。	
	③ 冷蔵庫・冷凍庫にものを詰め込みすぎない(1月1回は整理)。	
	④ 冷蔵庫の温度設定を「弱」に設定する。	
	⑤ 冷蔵庫の集約化を図る。	
⑥ 冷蔵庫で冷やさなくてもよいものは外に出す。		

番号	対 策 項 目	備 考
7	パソコンの対策	
	① スクリーンセーバーはキャラクターを動かすより画面の電源を切る設定にする。	
	② パソコンはバッテリーで駆動し、帰宅時に充電する。	
	③ デスクトップの背景色を単一色とする。	
	④ スタンバイより休止モードにする。	
	⑤ 画面の明るさを少し控えめにする。	
	⑥ パソコン機器にはスイッチ付きコンセントを使用することが望ましい。	
	⑦ ハブの集約化を図る。	今後の検討課題
8	エレベーターの対策	
	エレベーターの使用を控える。	貼紙(管理担当)
9	電気ポットの対策	
	① 電気ポットの代わりに、ガスで沸かしたお湯をポットなどに入れて使用する。	
	② 基本的に必要なときに必要なだけお湯を沸かす。	
10	温水洗浄便座の対策	
	① 設定(温水・便座保温のOFF)を確認する。	管理担当(学科独自に設置のものは学科で対応)
	② 利用後はふたをする。	
11	その他	
	① クールビズ・ノー残業デーの徹底を図る。	
	② 夏季休暇の積極的な取得を図る。	
	③ 省エネ物品の購入を図る。	今後の検討課題
	④ 電力使用のピーク時の自販機の冷却運転停止を図る。	

### 【工学部独自対策】

番号	対 策 項 目	備 考
12	1 執務室の部分消灯を行う。	
	2 自動販売機の照明消灯	管理担当から生協に依頼
	3 二重自動ドアの内側ドアの常時オープン	管理担当
	4 節電対策通知の教職員向け周知徹底	
	5 節電ポスターの適所貼付徹底	
	6 流し台、更衣室洗面台の給湯スイッチのOFF(夏季)	
	7 電気温水器の使用時以外や夜間の電源OFF	
	8 24時間換気スイッチの夜間OFF	
	9 室内照明の個別スイッチの据付	
	10 節度ある、より一層のクールビズ(例:ポロシャツ)	
	11 空き時間帯の教室における自主学習を禁止し、学習場所の集約を図る(200教室・図書館・食堂)	巡視チームによるチェック。
	12 荒天の場合を除き、開館～17時の間は入口自動ドアのスイッチをオフにする。	図書館対応
	13 空調管理は集中制御とし、利用者が操作できない設定にする。	〃
	14 館内照明は、開館直前に点灯する。	〃
	15 昼休みはプリンター(shinlitp1)の電源を切る。	執務室&図書館対応
	16 長時間席を離れるときはPCを休止状態にし画面の電源を切る。	〃
	17 利用者のエレベータ使用制限を徹底する。	図書館対応
	18 図書館における節電取組を掲示する。	〃
	19 節電啓発ポスターを館内複数箇所に掲示する。	〃
	20 終業後は即時退室する。	〃
	21 会議室、ホワイエ利用者に、節電(特に空調)を呼びかける。	SASTec対応

### 【取組に対するチェック機能】

1	節電巡視チームによるチェック
2	電力使用量監視システムによるチェック
3	環境委員会省エネルギー部会による電力使用量の対前年度比(月単位)チェック